

【試合結果】

男子 決勝トーナメント		準決勝	
日時	2017年12月28日 (木)		10:20 ~
会場	函館アリーナAコート		
結果	札幌啓明中	{ 14 - 9 19 - 6 20 - 3 22 - 2 OT	札幌発寒中
	札幌		札幌
	75		20
審判	主審 中村浩仁		副審 宮地北斗

第32回北海道中学校バスケットボール新人大会



【ボックススコア】

札幌啓明中		札幌						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	大山 榛也	×	6	2	0	0	1	0
5	星賀 舞也	×	8	0	4	0	11	0
6	山本 健太	/	2	0	1	0	0	0
7	西野 歩	/	8	0	3	2	0	0
8	高村 英汰	×	14	2	4	0	3	0
9	加藤 琉聖	/	6	0	2	2	1	1
10	木村 陽太	×	14	0	6	2	9	2
11	泉山 蒼							
12	梅原 光生	×	13	0	6	1	5	2
13	寺崎 友寿	/	0	0	0	0	0	0
14	村田 晴飛	/	4	0	2	0	3	1
15	酒井 颯太							
16	西川 壮太	/	0	0	0	0	1	0
17	板橋 虎風	/	0	0	0	0	0	0
18	星野 龍生	DNP	0					
HC	永野 進							
合計			75	4	28	7	34	6

札幌発寒中		札幌						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	R	F
4	鳴海 叶人	×	9	2	1	1	6	1
5	齊藤 大翼哉	×	5	1	1	0	4	2
6	廣田 敦	×	0	0	0	0	3	0
7	高田 營生	×	0	0	0	0	1	0
8	本吉 亘	×	5	0	2	1	4	3
9	根上 桂	/	1	0	0	1	0	0
10	中津 天汰	/	0	0	0	0	0	0
11	高杉 京杜	/	0	0	0	0	0	1
12	長船 愛弥来	/	0	0	0	0	0	1
13	高橋 丈志	/	0	0	0	0	0	0
14	松井 遥人	/	0	0	0	0	0	0
15	秦 優太	/	0	0	0	0	0	0
16	黒田 家慈	/	0	0	0	0	0	0
17	齊藤 天星	/	0	0	0	0	0	1
18	橋本 愛斗	/	0	0	0	0	0	0
HC	丸山 祐平							
合計			20	3	4	3	18	9

出場 ×:スターター /:途中出場 DNP:出場なし
 得点 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー

【戦評】

1Q. 啓明#4#5#8#10#12、発寒#4#5#6#7#8でスタート。啓明ボールでゲームスタート。#12のリバウンドシュート、#8の3Pでリズムをつかむ。発寒#4が3Pを決め5-3。開始3分、発寒1回目のタイムアウト。啓明#12がドライブで得点を決めるが、発寒#4も3Pを決め返す。その後、一進一退の攻撃が続き、ラストワンプレーで啓明#12がジャンプシュートを沈め14-9で1Q終了。

2Q. 啓明#4#5#8#10#12、発寒#4#5#6#7#8。発寒#5の得点からスタート。啓明#12のバックシュート、#4の3Pでリズムを掴む。発寒#4が3Pをすかさず決め返すが、啓明の攻撃の勢いは止まらない。開始2分、発寒前半2回目のタイムアウト。その後、発寒も果敢に速攻を仕掛けるが、なかなか得点が決まらない。啓明#5#8#10の得点が続く、前半33-15で啓明リードで終了。

3Q. 啓明#4#5#8#10#12、発寒#4#5#6#7#8。ここでリズムをつかみたい発寒。#5が3Pを沈めリズムをつかみかけるも、啓明#10ジャンプシュート#4#8の3Pで41-18とさらにリードを広げる。開始3分、たまたま発寒タイムアウト。発寒#4、#5の3Pで応戦するも苦しい展開が続く。啓明は、激しいディフェンスから得点を決め続け、53-18で3Q終了。

4Q. 啓明#4#8#10#12#16、発寒#4#5#6#7#8。少しでも点数を縮めたい発寒だが、終始啓明ペースでゲームが進む。開始4分、両チームともメンバーを交代するも、全員バスケでリズムを止めなかった啓明が圧勝し、75-20でゲーム終了。